

防災安全だより

宮城県内では3月末からコロナウィルス感染者が激増しております。いつまで続くか分からない外出制限や新生活様式への対応など、皆様におかれましても相当なストレスになっていることと思われまます。学校でも、危機管理委員会や保健厚生部、養護教諭等を中心に、消毒の徹底や換気の励行、3密防止のための取組など、安全な学校生活が送れるように努力しているところです。今後も、スクールバスでの協力や保護者送迎等、お願い申し上げることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

全体研修「本校の危機管理」・危機管理マニュアルの読合せをしました

4月1日(木)より新転入者を迎え、令和3年度の新体制がスタートしました。約4割の教職員が入れ替わったこととなりますが、引き続き安全安心な学校運営がなされるように研修を実施しました。4月5日(月)に実施した研修「本校の危機管理」においては、マニュアル0(緊急対応を要する場合)の読合せを行い、役割分担及びその内容を確認するための動画を視聴しました。また、緊急放送の入れ方についても学部ごとに改めて確認しました。

〈当日の研修内容〉

- (1) マニュアル0(緊急対応を要する場合)の読合せ
- (2) 緊急対応の役割分担及び内容の動画視聴
- (3) マニュアル0-②(校外からの連絡)
- (4) マニュアル0-③(校外からの受信)
- (5) マニュアル1(けが, 病気発生時の対応)
- (6) マニュアル1-②(校外学習時のけが, 病気発生時)
- (7) 放送機器の取り扱いについて



マニュアル1についての説明



研修受講の様子(小学部)



放送機材の練習(中学部)



放送機材の練習(高等部)

〈医療的ケア緊急発生デモンストレーション〉

4月6日(火)に医療的ケアに携わる教職員を対象とした研修会及び訓練を実施しました。「学校全体で重大な事故防止に努める体制を確立すること」「児童生徒が安全に安心して学校生活を送れるようにすること」を目的としたものです。前半の研修では、担任や養護教諭、看護師との連携確認や医療的ケアに関する情報の共有を行いました。後半は、医療的ケアに関するアクシデントを想定した訓練を行いました。迅速かつ的確に対応すべく各自役割を確認した上で、職員間の連携を深めました。今回は、小学部B組の担任を中心に行いましたが、今後は中学部、高等部でも実施します。また、校外学習など校外で活動していることを想定した訓練や管理職が不在の場合を想定した訓練を実施する予定です。



研修は、養護教諭を中心に進められました



担任、主事、副主事等が参加しました



訓練：急な体調の変化が起きました



児童の対応に当たっています



参加者全員で振り返り

<研修「学校給食での摂食指導について」>

学校給食が始まる前の4月2日(金)に、教職員を対象とした研修を行いました。「学校給食での摂食指導について」と題した研修で、給食指導部主導で実施されました。この研修では、児童生徒の特性を確認した上で、摂食指導する上での注意点を確認しました。食べることは生きていく上で欠かすことのできない営みであり、楽しい行為です。それは、安全が確保されて初めて成り立つものであることを学びました。今年度も、安全安心を第一に考え、児童生徒にとって楽しい時間となるよう努めて参ります。



リモートでの研修



第2職員室の様子(中学部)



第1職員室の様子(小学部)



第3職員室の様子(高等部)